

管理職隊員であった者が再就職した場合の届出  
(自衛隊法第65条の11第4項関連)

令和 2 年 1 月 6 日

防衛大臣 殿

住 所 東京都〇〇市〇〇△-△-△  
氏 名 防衛 三郎  
電 話 番 号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

自衛隊法(昭和29年法律第165号)第65条の11第4項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 (ふりがな)氏名	ぼうい さぶろう 防衛 三郎		
2 生 年 月 日	S 35 年 12 月 20 日		
3 離職時の官職又は階級	航空自衛隊〇〇司令官 空将		
4 離職前の求職開始日	H 31 年 1 月 1 日 ( <input type="checkbox"/> 離職前の求職開始日がなかった場合)		
5 離職前の求職開始日から離職日までの間の隊員としての在職状況及び職務内容	官職又は階級	在職期間	職務内容
A	航空幕僚監部〇〇部長	自 H 31 年 1 月 1 日 至 R 1 年 9 月 30 日	〇〇に関する業務
B	航空自衛隊〇〇司令官 空将	自 R 1 年 10 月 1 日 至 R 1 年 11 月 20 日	〇〇に関する業務
C		自 年 月 日 至 年 月 日	
D		自 年 月 日 至 年 月 日	
6 離 職 日	R 1 年 11 月 20 日		
7 再 就 職 日	R 2 年 1 月 1 日		
8 再 就 職 先 の 名 称 及 び 連 絡 先	再就職先の名称: 株式会社〇〇銀行 再就職先の連絡先: 〇〇県〇〇市〇〇△-△-△ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
9 再 就 職 先 の 業 務 内 容	金融業		
10 再 就 職 先 における 地位	〇〇支店経理部長		
11 求 職 の 承 認 の 有 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
12 防衛大臣又は官民人材交流センターの援助の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
13 防衛大臣又は官民人材交流センター以外の援助 ( <input type="checkbox"/> 防衛大臣又は官民人材交流センター以外の援助がなかった場合)	(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容	
	株式会社〇〇×× (就労支援会社) 自衛 花子	H31.1.1 再就職先の求人ポストの情報提供 H31.3.15 再就職先への推薦(推薦状の作成)	

(記載上の注意)  
1 離職時の階級は、退職時に特別昇任した者にあつては、当該昇任前の階級を( )で記載すること。  
2 □のついた項目は、該当する□の中にレ点を記入すること。  
3 離職前の求職開始日から離職日までの間の隊員としての在職状況及び職務内容については、離職前の求職開始日があった場合に記載すること。

(別添)

(A) 種別	(B) 退職事由	(C) 俸給表	(D) 職務の級	(E) 俸給の特別調整額の区分
3	応募認定	自衛官	将	-

(F) 再就職先区分	(G) 5の欄の官職と再就職先との利害関係の有無				(H) 報酬が103万を超える見込みとなった日	受付年月日	再就職等監視室 受付年月日
	A	B	C	D			
営利法人	無	無				R2.1.6	

元管理職隊員の方は、営利企業に再就職した場合や報酬を得て営利企業以外の団体の地位に就き、事業に従事し、又は事務を行うこととなった場合は、速やかに離職時の人事担当者に届け出てください。  
※本届出は原則データで提出して下さい。

(届出事項)記入上の注意

- 氏名  
「姓」と「名」の間は1文字空け、フルネームで記入して下さい。
  - 生年月日  
元号(S:昭和・H:平成・R:令和)、年月日を選択して下さい。
  - 離職時の官職又は階級  
離職時の官職(自衛官は離職時の官職と階級)を記入して下さい。  
ただし、離職時に管理職隊員以外の隊員であった者は、離職時の官職又は階級と併せて括弧書きで管理職隊員としての最終官職もご記入願います。  
(例えば、××課長から非管理職の専門スタッフ職の〇〇分析官になって離職した場合は、〇〇分析官(××課長))
  - 離職前の求職開始日  
年月日を選択して下さい。離職前の求職開始日がない場合は、チェックボックスにチェックを入れて下さい。
  - 離職前の求職開始日から離職日までの間の隊員としての在職状況及び職務内容  
離職前の求職開始日から離職日までの在職期間及び職務内容を記載してください。
  - 離職日  
年月日を選択して下さい。
  - 再就職予定日  
年月日を選択して下さい。
  - 再就職先の名称及び連絡先  
正式名称を記入して下さい。  
連絡先は、当該再就職に関わった再就職先の人事担当部署等に記載してください。(直通番号がない等の場合は、代表番号でも可)
  - 再就職先の業務内容  
定款、寄附行為等における目的等を参考に、法人の主な業務内容をわかりやすく、簡潔に記入して下さい。
  - 再就職先における地位  
役職がある場合は役職を、役職がない場合は職種を記載し、正社員でない場合は括弧書きで雇用形態を併記する。
  - 求職の承認の有無  
在職中に自らの職務に利害関係を有する営利企業等に求職活動を行う場合に必要、防衛大臣等による承認の有無を記入して下さい。
  - 防衛大臣又は官民人材交流センターの援助の有無  
防衛大臣又は官民人材交流センターによる再就職のあっせんの有無を記入して下さい。  
なお、同センターが契約する再就職支援会社を利用して再就職した場合は、これに該当しないため、「無」として下さい。
  - 防衛大臣又は官民人材交流センターの援助以外の援助の有無  
防衛大臣等以外の援助がない場合は、チェックボックスにチェックを入れて下さい。  
防衛大臣等以外の援助を受けた場合は、当該援助者の氏名又は名称と援助を受けた具体的内容を記入して下さい。
- ※①～⑬の届出事項については、自衛隊法第65条の11第3項又は第4項の規定による届出をしなかったり、又は虚偽の届出をした場合については、同法第126条の規定により、過料の対象となりますのでご注意ください。

(別添)記入にあたってのお願い

- ※別添の(A)～(G)については、上記届出事項とは別に、取りまとめにおいて確認が必要なため、ご記入いただきますよう、よろしくお願いいたします。
- (A) 種 別 : (事務官等)1種(上級甲含む)職員の場合「1」  
上記以外は「2」を記入して下さい。  
(自衛官)一般定年等隊員の場合「3」  
若年定年等隊員の場合「4」を記入して下さい。
- (B) 退職事由 : 退職事由を定年の場合「定年」、内閣承認官職に係る退職の場合「内閣承認官職」、自己都合の場合「自己都合」、応募認定退職の場合「応募認定」、任期満了に伴う退職の場合「任期満了」、それ以外は「その他」を記入して下さい。
- (C) 俸給表 : 届出時に適用されている俸給表を記入して下さい。
- (D) 職務の級 : 届出時に適用されている職務の級(自衛官は階級)を記入して下さい。
- (E) 俸給の特別調整額の区分 : 届出時に適用されている俸給の特別調整額の区分を記入して下さい。
- (F) 再就職先区分 : 再就職先の区分を「国又は地方公共団体の機関」、「独立行政法人」、「国立大学法人」、「特殊法人」、「認可法人」、「公益社団法人又は公益財団法人」、「一般社団法人又は一般財団法人」、「学校法人」、「社会福祉法人」、「更生保護法人」、「その他の非営利法人」、「営利法人」、「自営業」、「その他」から記入して下さい。
- (G) 5の欄の官職と再就職先との利害関係の有無 : 6の欄に記入されたすべての官職と再就職先との利害関係の有無を記入して下さい。

← 受付年月日 届出先において、本届出を受け付けた年月日を記入して下さい。